

がん征圧月間

パネル展示期間：9月19日（火）～9月29日（金）

毎年9月は、がんの予防に対する意識啓発を目的とする”がん征圧月間”です。全国各地でたくさんのがん予防・がん検診の呼びかけと啓発のための行事が行われ、一般の方々そして医療者が「がん征圧」にたいしての決意を新たにする時期でもあります。



福井県立病院

副院長/がん医療センター長

吉川 淳

二次予防・一次予防

日本対がん協会による今年のスローガンは、「継続が予防につながるがん検診」で、がんを早期に発見し、早期治療が行えるようになるには、定期的ながん検診の受診が最も有効です。さらにがんを早期に発見する、「**二次予防**」とともにがんの発生率自体を低下させることが証明されている生活習慣の改善といった**「一次予防」**も非常に重要です。

がん予防は、ご自身だけの問題ではありません。ご家族や、周りの方々等みんなをまもるためにも、この機会に生活習慣の改善、がん検診の実践を考えてみて下さい。

がん征圧月間

9月19日（火）から 9月29日（金）

テーマ：肺がんとタバコ

1F エントランスホールにて

催し内容

- ・パネル展示
- ・がん相談（平日 9時～13時）
- ・ニコチン依存度チェック 等